

提出日を記載してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 埼玉県〇〇環境管理事務所長

届出者は工事の発注者です

該当する環境管理事務所名又は市名を記載してください (管轄はパンフレットを参照してください)

〇〇工業(株) 届出者 さいたま市浦和区高砂3-15-1 代表取締役 埼玉 太郎 電話番号 048-〇〇〇〇-〇〇〇〇

吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の17第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

Table with 4 main rows: 届出対象特定工事の場所, 届出対象特定工事の元請業者, 特定粉じん排出等作業の種類, 特定粉じん排出等作業の実施の期間. Includes sub-rows for materials, methods, and personnel details.

工事の元請業者を記入してください。

該当するものを〇で囲んでください (6の項については、件数も記載してください)

下請負人が複数社いる場合はすべて記載してください

- 備考 1 吹付け石綿又は石綿を含有する断熱材、保温材若しくは耐火被覆材に係る特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及びこれらの特定建築材料の使用箇所を記入すること。 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要及び同項第3号及び第4号に規定する事項を記載した書類と見なす。 3 ※印の欄には、記載しないこと。 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定粉じん排出等作業における措置	除去 囲い込み・封じ込め・その他
特定粉じん排出等作業の方法が大気汚染防止法第18条の19各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由	計算方法：(作業室の容積) ÷ (排気能力)
集じん・排気装置	機種・型式・設置数 〇〇社製 SY-30 ろ過集じん装置 1台
	排気能力 (m ³ /min) 92 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数5回)
	使用するフィルタの種類及びその集じん効率 (%) ××社製 HEPA フィルタ 0.3 μm の粒子 99.97%
使用する資材及びその種類	飛散防止剤：〇〇〇スプレー (〇〇社製) 飛散抑制剤：××液 (××社製) 隔離シート (側面)：厚さ0.1mm (床面)：厚さ0.2mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	複数の作業を1つの届出書で届け出る場合は、1作業ごとに本様式を作成してください

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離又は養生の状況、前室及び掲示板の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。